



2024年12月8日  
アドベント(待降節)Ⅱ主日礼拝式

# 「すばらしい Holy Night」

1. 夜空にかがやく 天のつかいたちが  
羊飼いたちに 知らせたよろこび  
待ちのぞんでいた 祈りつづけてきた  
救い主が 今日 お生まれになった  
\* 羊飼いたちの喜びは 歌とかわって  
星空の下にひびくよ すばらしい Holy Night

2. 小さな馬小屋 飼い葉おけの中で  
静かにねむっている 救い主イエスさま  
天の神様が 愛するひとりごを  
ひとの罪のために この世におくられた

( \*くり返し )

【次】

# 「すばらしい Holy Night」

3. ありがとう神様 心からありがとう  
わたしたちのために イエス様をありがとう  
わたしたちの喜びは 歌とかわって  
星空の下にひびくよ すばらしい Holy Night
- ラララララララ……………  
ラララララララ……………  
すばらしい Holy Night

## 20 平和はじめて知った

### 1. 平和はじめて知った

イエスに出会ってから

平和それはわきあがり

満たし生かす 私たちの心を

### 2. 愛はじめて知った

イエスに出会ってから

愛それはわきあがり

満たし生かす 私たちの心を

新聖歌70番 「朝日は昇りて」

- 1 朝日は昇りて 世(よ)を照らせり 暗きに住む人  
来たり仰げ 知恵に富みたる主 世にいでたり  
さとりなき人は 来たり学べ
- 2 力に満つる主 世にのぞめり か弱き人びと  
来たりたのめ 安きをたまう主 世にくだれり  
苦しめる人は 来たり受けよ
- 3 救いを賜(たま)う主 世に生まれぬ すべての人びと  
来たり祝え 天地(あめつち)しらす主 世にあらわる  
よろずのもの皆 どよみ歌え

アーメン

# 使徒信条(しとしんじょう)

われは天地の造り主、全能の父なる神を信ず。  
われはそのひとり子、われらの主、イエス・キリストを信ず。  
主は聖霊によりて宿(やど)り、処女(おとめ)マリヤより生まれ、  
ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、  
十字架につけられ、死にて葬られ、陰府(よみ)にくだり、  
三日目に死人のうちよりよみがえり、  
天に昇り、全能の父なる神の右に座(ざ)したまえり。  
かしこより来たりて生ける者と死にたる者とをさばきたまわん。  
われは聖霊を信ず。  
聖なる公同の教会、聖徒の交わり、  
罪の赦し、身体(からだ)のよみがえり、  
永遠(とこしえ)のいのちを信ず。

アーメン

新聖歌325番 「歌いつつ歩まん」

1 主にすがるわれに 悩みはなし

十字架のみもとに 荷をおろせば

\* 歌いつつ歩まん ハレルヤ！ ハレルヤ！

歌いつつ歩まん この世(よ)の旅路(たびじ)を

2 恐れは変わりて 祈りとなり

なげきは変わりて 歌となりぬ \* (くりかえし)

3 主はいとやさしく われと語り

とぼしき時には 満たしたもう \* (くりかえし)

4 主のみ約束に 変わりはなし

みもとに行くまで ささえたまわん \* (くりかえし)

アーメン

# 主の祈り

天にまします われらの父よ。

ねがわくは 御名をあがめさせたまえ。

御国(みくに)を来たらせたまえ。

御心(みこころ)の天になるごとく、地にもなさせたまえ。

われらのにちようの糧(かて)を今日も与えたまえ。

われらに罪をおかす者を、われらがゆるすごとく、

われらの罪をもゆるしたまえ。

われらをこころみにあわせず、悪より救いだしたまえ。

国(くに)と力(ちから)と栄え(さかえ)とは、

限りなく 汝(なんじ)のものなればなり。

アーメン



新聖歌63番 父 御子 御霊の

ちち みこ みたまの

おお みかみに

ときわに たえせず

みさかえあれ

みさかえあれ

アーメン